

## 評価結果概要表

【評価実施概要】 作成日 平成20年7月1日

事業所番号	2772401788	評価機関名	特定非営利活動法人 近畿マネジメント・サポート・センター
法人名	有限会社 なかよし	所在地	大阪市東住吉区山坂5-5-14-103
事業所名	グループホーム なかよし	評価調査日	平成 20 年 6 月 26 日
所在地	枚方市東香里元町11番26号 電話 072-853-5211	評価確定日	平成 20 年 7 月 3 日

【情報提供票より】 (平成20年6月12日事業所記入)

## (1) 組織概要

開設年月日	平成15年1月1日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数	5 人
職員数	6 人	常勤	4 人
		非常勤	2 人
		常勤換算	5.3 人

## (2) 建物概要

建物の構造	木造 2階建ての(1階～2階部分)
-------	----------------------

## (3) 利用料金等 (介護保険自己負担分を除く)

家賃 (平均月額)	42000円から その他の経費 (月額 20、500円)			
敷金	無			
保証金の有無 (入居一時金を含む)	有 200,000円 償還 なし			
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1月当たり 40,000円			

## (4) 利用者の概要 (12月22日現在)

利用者人数	5名	男性	0名	女性	5名
要介護1	2名	要介護2	3名		
要介護3	0名	要介護4	0名		
要介護5	0名	要支援2	0名		
年齢 平均	87才	最低	75才	最高	95才
(5) 協力医療機関名		東香里病院 山本内科 三上歯科			

## 【外部評価で確認された、この事業所の特徴】

運営者と管理者が、日夜を問わず献身的に暖かい見守りを5年半、続けている。2月には運営者の熱意で、ホーム設立5周年の記念行事を地域包括域センターの協力を得て実施したが、当日は、地域の他の2箇所のグループホームの方々も参加され、公民館に約80名も参加し、楽しい行事を開催している。ホームの職員の退職者も殆どなく、利用者を安心させる温かな介護に、取り組んでいる。

## 【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	前回評価での主な改善課題と、その後の取り組み、改善状況 (関連項目: 外部4)
	ホームの理念を分かり易い10の原則に分け、職員、ご家族にも訴えて実践している。運営推進会議で地域の方々との交流で、より良い介護の情報を頂いている。又、利用者一人ひとりの介護に必要な関連情報が記録されており、この記録が職員で共有されることにより介護の向上に繋がっている。居室の温度管理は、湿・温度計を活用することで改善している。
重点項目②	今回の自己評価に対する取り組み状況 (関連項目: 外部4)
	前回評価での主な改善課題について、職員一同は、積極的に取り組んできた。そして、今回の自己評価票の記入については、その延長とした気持ちで、現状の反省から改善案の検討を行っている。
重点項目③	運営推進会議の主な討議内容、及び、それらを活かした取り組み (関連項目: 外部4、5、6)
	運営推進会議の主な討議内容は当初、ホーム側からの説明が多かったが、最近では出席者の方々から各種の情報の提供があり、介護の向上への手がかりとなっている。又、最近、隣接地域の独居の高齢者が訪問しているが、グループホームの存在が少しずつ広く知られつつあることを示している。
重点項目④	家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映 (関連項目: 外部7、8)
	運営者は、来所したご家族と常に対話をしており、普通の会話の中での提案や、利用者の過去の言動等を受け止めて介護に役立たせている。更に、現在の介護記録簿は、利用者職員との信頼関係を築くための大切な絆になり、きめ細かなケアの基本として役立っている。
重点項目⑤	日常生活における地域との連携 (関連項目: 外部3)
	地域の役員さんの配慮で「なかよし」のホーム便りが、高齢者の方々の福祉に役立つとして、発行の度に地域に回覧してもらっている。ホームも自治会の一員として、近所つきあいをしており、夏祭りや運動会、敬老会等にも参加して地域との交流を進めている。

（ 部分は重点項目です）

○印   取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
<b>I 理念に基づく運営</b>					
<b>1 理念と共有</b>					
	1	○ 地域密着型サービスとしての理念 地域の中で、その人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	運営者は「家庭的雰囲気、地域との係わりを大切に、利用者が落ち着いて、その人らしく暮らせること」を理念として玄関と共用室に掲示げている		
	2	○ 理念の共有と、日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	企業理念を、更に10原則に分け、職員と共同して日々の介護の基本としている		
<b>2 地域との支えあい</b>					
	3	○ 地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等の地域活動に参加し、地域の人々と交流することに努めている	ホームが自治会に加入し、積極的に行事(夏祭、運動会、敬老会等)に参加し、交流を図っている。又、地域も協力的に便宜を図っている		
<b>3 理念を実践するための制度の理解と活用</b>					
	4	○ 評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	評価の意義については職員と話し合っ、前回の指摘事項を常に認識し、改善を図って来ている		
	5	○ 運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について、報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービスの向上に活かしている	運営推進会議は2ヶ月ごとに開催されている。会議の内容としては、ホームの行事報告と予定の外、出席者の方々の質疑応答、地域の各種情報を頂いている。これらを適宜にホーム運営の向上に利用している		
	6	○ 市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	枚方市の高齢介護室に懸案ごとに、相談し、ご担当の方のご指導を受けている		
<b>4 理念を実践するための体制</b>					
	7	○ 家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び、個々にあわせた報告をしている	月1回写真入りのホーム便りや、文書で報告している。来訪時には健康状態、金銭出納の詳細も含めて報告をしている		
	8	○ 運営に関する家族等の意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	苦情受付の体制はしてあるが、主として来訪時の面談の際、ご家族にお伺いをし、問題点があれば直ぐに対処している		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
	9	18	<p>○ 職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>		

### 5 人材の育成と支援

	10	19	<p>○ 職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	○	運営者の5年以上のホーム運営の経験を活かし、これからも管理者、職員の能力向上を意図した指導を、継続して進めて欲しい
	11	20	<p>○ 同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて質を向上させていく取り組みをしている</p>		

## II 安心と信頼に向けた関係づくりと支援

### 1 相談から利用に至るまでの関係づくりと、その対応

	12	26	<p>○ 馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心して納得した上で、サービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>		
--	----	----	---	--	--

### 2 新たな関係づくりと、これまでの関係継続への支援

	13	27	<p>○ 本人と共に過ごし、支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>		
--	----	----	--	--	--

## III その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

### 1 一人ひとりの把握

	14	33	<p>○ 思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>		
--	----	----	--	--	--

### 2 本人がより良く暮らしを続けるための介護計画の作成と、見直し

	15	36	<p>○ チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>		
--	----	----	---	--	--

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
16	37	○ 現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している。	設定期間毎にケアマネを中心として職員、医師、ご家族とも相談し、新たな介護計画を作成している	○	利用者の加齢に伴う体調の変化を見逃さないよう、日頃の看取りとケア会議で、更なる向上を目指して欲しい

### 3 多機能性を活かした柔軟な支援

17	39	○ 事業所の多機能性を活かした支援 本人や、家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	デイケア、終末ケア等も柔軟な対応をして、出来るだけの援助を実施している		
----	----	---	-------------------------------------	--	--

### 4 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

18	43	○ かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られた、かかりつけ医と、事業所の関係を築きながら、適切な治療を受けられるように支援している	契約医療機関の月1回の往診、かかりつけ医への通院援助、看護師による週1回の訪問介護等を支援している		
19	47	○ 重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や、終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびに、かかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	利用者、ご家族とも話し合い、また医師、看護師とも連絡の上で、看取り同意書など作成している。過去2名様の看取りを行い職員も共通情報で理解している		

## IV その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

### 1 その人らしい暮らしの支援

#### (1) 一人ひとりの尊重

20	50	○ プライバシー確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	個人情報厳重に管理しているし、プライバシーの保護についても、充分、配慮している		
21	52	○ 日々の、その人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	日常の流れに出来るだけ沿っているが、個々の事情には適宜、配慮している		

#### (2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援

22	54	○ 食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	懐石風、松花堂弁当、花見弁当等、器も彩りや豊かなメニューもある。又、利用者の能力に合わせた手伝いをしてもらっている		
----	----	---	---	--	--

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	○ 印	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
	23	57	<p>○ 入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>		<p>基本的には週2回の入浴、夏は随時シャワー浴も取り入れている。希望があれば適宜、入浴してもらっている</p>

## (3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援

	24	59	<p>○ 役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>		<p>建物周囲の小さな花や野菜の世話、食事の手伝い、カラオケ、絵描き等々、自由に楽しんで頂いている</p>
	25	61	<p>○ 日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりで、その日の希望にそって戸外に出かけられるよう支援している</p>		<p>天気の良い日には出来るだけ散歩に出かけている。又、希望者は買物に出かけている。</p>

## (4) 安心と安全を支える支援

	26	66	<p>○ 鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中、玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>		<p>玄関は日中、鍵かけをしていない</p>
	27	71	<p>○ 災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日頃より地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>		<p>定期的に緊急避難訓練を実施している。個人毎の緊急時の名札を玄関先に用意している</p>

## (5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援

	28	77	<p>○ 栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>		<p>1日30品目の食事を心がけている上、制限のある方には別途に、配慮している。摂取量のチェックも出来ている</p>
--	----	----	---	--	--

## 2 その人らしい暮らしを支える生活習慣づくり

## (1) 居心地のよい環境づくり

	29	81	<p>○ 居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>		<p>季節に応じた飾りや遮光への備えも出来ている。ホームは普通の和風建築なので、室内も特に違和感はない</p>
	30	83	<p>○ 居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>		<p>各個室には馴染みの家具道具類を持たせている。北側の居室については湿・温度計による管理で居心地よく過ごしてもらっている。</p>